

新庁舎の設計者選定 2次審査 公開プレゼンテーション を行います

【問合せ先】新庁舎建設室（☎22・3101）

市では、新庁舎を建設するため、設計者を募集しました。

その結果、10者からの応募があり、2月に実施した1次審査により、4者（下表のとおり、50音順）が2次審査に進みました。

2次審査では、設計者の新庁舎に対する考え方について、具体的な提案図書を基にしたプレゼンテーションや聞き取りを行います。その後、選考委員会において、最優秀者及び優秀者を選定します。

このプレゼンテーションは次のとおり公開で行います。

●とき：3月15日（木）午前10時～午後2時50分

2次審査に進んだ設計者	
設計者	設計事務所
天羽 正	(株)石本建築事務所本社
小坂 幹	(株)日本設計
村松弘治	(株)安井建築設計事務所 東京事務所
ヨコミソマコト	(有)aat + ヨコミソマコト 建築設計事務所

●ところ：生涯学習センター講堂

●傍聴：申込みは不要です。直接、会場へお越しください。

●その他：選考結果は、3月19日（月）に市ホームページで公表します

【提案図書を事前公開します】

2次審査にあたり、設計者から提出された提案図書を、次のとおり一般公開します。

●とき：3月9日（金）14日（水）の、午前8時30分～午後5時15分

●ところ：新庁舎建設室（市本庁舎5階）

提案図書とは

設計者の考え方を具体的にイメージするために作成した、建設敷地の配置計画図や建物のイメージ図などのことです。

もっと教えて新庁舎！ No. 2

新庁舎建設について、主なご質問にお答えします。

Q 庁舎の位置が変わることが、商店街の活性化につながるの？

A まちづくりにおいて庁舎の位置は重要な要素。市役所が移ることで、新たな人の流れが生まれ、少しずつ商店街全体が元気になっていくと考えています。

まちづくりにおいて、庁舎の位置は非常に重要な要素であり、まちの賑わいに大きく影響するものと考えています。

市役所が移ることで、来庁者や職員が周辺の商店

街に出向くほか、駅前やお城をつなぐ動線ができることから、新たな人の流れが生まれ、飲食店などの出店も見込めます。また、将来的には、さまざまな店舗の出店も期待でき、商店街が元気になっていくと考えています。

それには、商店街の努力も必要ですし、市民と行政が一体となった取組みも必要と考えています。